

管内で開催!!『京の子ども元気なからだスタンダード』 第2回実技研修会 in 府立口丹波勤労者福祉会館体育館



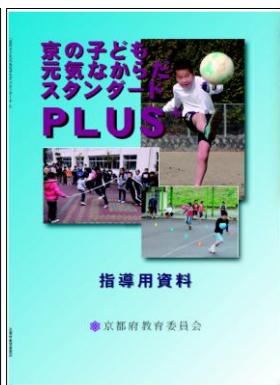
指導部保健体育課指導主事から理論と実技の指導がありました。

平成27年7月2日(木)府立口丹波勤労者福祉会館体育館において、小学校教員を対象にした「京の子ども元気なからだスタンダード」第2回実技研修会が、開催されました。

この研修会は、体育授業等におけるスタンダード等の活用方法について学ぶことを目的としており、府の子どもの体力・運動能力の現状をふまえ、具体的な実践等について紹介されました。



中学年対象



高学年対象



「スタンダード及びスタンダード+」をもとに、ペットボトルなど身近にあるものを活用したり、様々な種類のボールや用具を使ったりする実践例が紹介され、参加者からは、「すぐに体育授業に活用できるもので、大変参考になった。」「低学年でも実践できる内容がたくさんあった」等の感想がありました。



前半は、「体づくり運動」と「投げる運動」を中心とした実技研修、

後半は、「スタンダードの考えに基づく授業づくり」をテーマにした演習が実施されました。

【参加者からの感想】

- 前半の実技研修は、1つの運動でも様々なバリエーションがあることが分かった。風船を使ったバレーボールゲームは、ペナルティを変えるとまったく別の運動になり、「トントンキャッチ」も工夫次第で、体の別の部分を動かすことができる。投げる時の体の使い方も、学ぶことができた。
- 演習では、先生方のいろいろな考え方に触れることができ、そこから学ぶこともできた。グループで考えることで、アイデアがたくさん出てきたことがよかった。試行錯誤しながら、一つの教材を作っていくことは大変だが、楽しい交流の場にもなった。たくさんの教材例を、もっと学びたいと思った。

各小学校においてスタンダード等を活用した
体育授業の推進をよろしくお願いします。